



WEB ページ <http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/higashinakada/>

3 月 号

平成 28 年 2 月 29 日

横浜市立東中田小学校

校長 芝 フク代

TEL.802-0500 FAX.801-4089



東中田小初めての 6 年生との会食！

校長 芝 フク代

木々のつぼみが膨らみ、春の息吹がそここに感じられるようになりました。

一年間の最後の月を迎え、子どもたち自身が今までの自分たちの成長を実感しながら、一年間のまとめに、そして 6 年生は小学校生活のまとめに取り組んでいます。

1 月 14 日から校長室で 6 年生と一緒に給食を食べる会食が始まりました。東中田小学校では校長室で 6 年生が給食を食べる「会食」が行われていなかったとのこと。昨年度着任して少し淋しいかなと思っていましたが、今年度は子どもたちが「校長室で会食をしたい」ということで会食が実現しました。

日頃担任以外の私たち教職員は、子どもたち一人ひとりに声を掛けたり、話を聞いたりすることはなかなかできないのですが、卒業が間近になったこの時期、会食を通して卒業する子どもたち一人ひとりの話を聞いた上で、「卒業おめでとう」「中学校でも頑張れ」という思いを私が教職員の代表として、6 年生に直接伝えていきたいと考えていました。

6 年生 93 人を 10 回に分けて、1 グループ 8~12 人が校長室に来て、いろいろな話をしながら給食を食べました。中心になるのは、やはりどこの中学校へ行くのか、給食が食べられなくなるについてどう思っているのか、部活は何に入ろうと考えているのか、6 年間で一番心に残っているのは何か、将来の夢について…等ですが、6 年間の小学校生活を振り返っての語り合いは、楽しい話の中にも一人ひとりの個性を感じ取ることができました。



この会食を通して、どの子も中学校生活に夢や希望をもっていることや、中学校での部活体験や中学校見学を行ったことで中学校への不安を少しでも解消することにつながっていることが分かり、小中連携の取組の大切さを改めて感じました。また、教科担任制を実施したことで中学校での学習の心配も少なくなったことも嬉しいことでした。「校長室に入るときは怒られるときだと思っていたから、入るのは抵抗があったけれど、入れてたくさんの写真も見られてよかった。」と感想を話してくれた子もいました。6 年生は後 15 日の登校で卒業してしまいますが、校長室に入ることもあまりなかった子どもたちがたくさんいる中で、小学校生活の思い出の一つになったかなとも思い、私にとっても感慨深いものがありました。

3 月に入ると、いろいろお世話になった 6 年生に感謝の気持ちを表す校内全体での様々な取組が始まります。在校生のこの気持ちを 6 年生がしっかり受け止めて、未来に向かって着実に歩んでいってほしいと思っています。

最後になりましたが、本年度も保護者、地域の皆様方の温かいご協力とご支援をいただきましたことに感謝申し上げます。ありがとうございました。